PAT-NO:

JP404002395A

DOCUMENT-IDENTIFIER:

JP 04002395 A

TITLE:

BOBBIN REPLACING DEVICE FOR SEWING MACHINE

PUBN-DATE:

January 7, 1992

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

MIZUNO, SHOGO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

K I TSUSHO KK

N/A

APPL-NO:

JP02106032

APPL-DATE:

April 20, 1990

INT-CL (IPC):

D05B059/04

US-CL-CURRENT: 112/186

## ABSTRACT:

PURPOSE: To mount many unused bobbins without necessity of a large space

laterally of advancing cloth to be sewed by providing a supply unit reciprocatingly providing in a direction parallel to a cartridge between the

opposed position of a feeding port of a cartridge case and the opposed position

of a bobbin holder for inserting the unused bobbins received from the port into

the holder.

CONSTITUTION: If the thread of a bobbin held at a bobbin holder 5 is

eliminated, an oscillating pawl 13 is oscillated by the operation of a removing

unit 1 to remove the used bobbin from the holder. One of the unused bobbins

charged in a cartridge case 28 is fed from a feeding port 283, and

received by

a supply unit 35 of a supplying device 3. The unit conveys the bobbin received

upon movement ln a direction parallel to the case to a position opposed to the

holder, and inserts the bobbin into the holder. Thus, the used bobbin of the

holder is not replaced with the unused bobbin.

COPYRIGHT: (C) 1992, JPO& Japio

----- KWIC -----

Current US Cross Reference Classification - CCXR. (1):

112/186

⑲ 日本 国特許庁(JP)

10 特許出願公開

## @ 公 開 特 許 公 報 (A) 平4-2395

®Int. Cl. ⁵

識別記号

庁内整理番号

43公開 平成4年(1992)1月7日

D 05 B 59/04

9027-3B

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全6頁)

60発明の名称 ミシンのポピン交換装置

②特 顧 平2-106032

②出 願 平2(1990)4月20日

@発明者 水野 正吾

愛知県名古屋市千種区千代田橋2丁目5番2-208号 ケ

ーアイ通商株式会社内

勿出 願 人 ケーアイ通商株式会社

愛知県名古屋市千種区千代田橋 2丁目 5番 2-208号

個代 理 人 弁理士 大川 宏

明期需要

1. 発明の名称

ミシンのボビン交換装置

- 2. 特許請求の範囲
- (1) ミシンのポピン保持部に保持されたポピン を交換するポピン交換装置であって、

前記ポピン保持部近傍に揺動自在に設けられ前 記ポピン保持部の使用済ポピンを取外す揺動爪を 有する取外し装置と、

複数の未使用ポピンが前記ポピン保持部に対して機列状に装塡された長尺状のカートリッジケースを保持し該カートリッジケースの前記ポピン保持部側に形成された送出し口から前記未使用ポピンを順次送出すカートリッジと、

前記送出し口の対向位置と前記ボビン保持部の対向位置との間を前記カートリッジケースと平行な方向に往復動自在に設けられ前記送出し口から受取った前記未使用ボビンを前記ポビン保持部に挿入する供給部を有する供給装置と、からなることを特徴とするミシンのポビン交換装置。

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

「本発明は、ミシンのポピン交換装置に関する。 [従来の技術]

ミシン本体部には、下針用の糸が巻回されたボ ピンを保持するポピン保持が設けられており、複 数箇所の縫製を同時に行う工業用ミシンでは、進 行する被縫製物の幅方向に複数のポピン保持部が 配置されている。そして、そのポピンの糸が使用 により無くなった場合には、新規なボビンと交換 する必要があり、ポピンの交換を自動的に行うボ ピン交換装置が各ポピン装着部にそれぞれ設けら れている。従来のポピン交換装置としては、ポピ ン保持部近傍に設けられ該ポピン保持部の使用済 ポピンを取外す取外し装置と、複数の未使用ポピ ンがポピン保持部に対して概列状に装塡されたカ ートリッジケースを該カートリッジケースを保持 しポピン保持部に進出後退させて未使用ポピンを 供給するカートリッジとからなるものが知られて いる。

ートリッジケース28に装塡されているボビンケース6を供給装置3によりカートリッジケース28と平行な方向に搬送してボビン保持部5ヶに、カートリッジケースとの多数では、カートリッジケースを必要とせず、カートリッジを必要とせず、カートリッジを必要とせず、カートリッジを必要とせず、カートリッジを必要とせず、カートリッジを必要となっている。したがってを必要とせず、の特別の幅がある。とができる。

## [発明の効果]

本発明のボビン交換装置によれば、カートリッジケースの送出し口の対向位置とボビン保持部の対向位置との間を前記カートリッジと平行な方向に往復動自在に設けられ前記送出し口から受取った未使用ボビンを前記ボビン保持部に挿入する供給部を有するため、進行する被縫製物の幅方向に大きなスペースを必要とせず、多数の未使用ボビンの装塡を可能にすることができる。

## 4. 図面の簡単な説明

第1図及び第2図は本発明の実施例に係り、第 1図はポピン交換装置の正面図、第2図はその平 面図である。

1…取外し装置

2…カートリッジ

3 … 供給装置

5 …ポピン保持部

28…カートリッジケース

35…供給部

283…送出し口

特許出願人 ケーアイ通商株式会社 代理人 弁理士 大川 宏

第1図



